

当事者と共に考える

当事者がつながるということ

～大人の発達障がいの現状を踏まえて～

2019.11.27 (Wed) 14:00-16:15 (受付13:30～)

◆Self-Help-Groupと大人の発達障がいの現状

NPO法人DDAC (発達障害をもつ大人の会)

代表 広野 ゆい氏

◆令和元年度厚生労働省発達障害者支援施策 ピアサポート推進事業について

厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 障害児・発達障害者支援室

発達障害対策専門官 加藤 永歳氏

◆ピアサポートの視点からこれからの支援を考える

広野氏×加藤氏×アクトおおさか

<グラフィックファシリテーション>

凸凹フューチャーセンター 鈴木 さよ氏

Self-Help-Group、ピアサポート推進事業、グラフィックファシリテーションについては裏面をご覧ください。

*対象者：支援者、行政、教育関係者

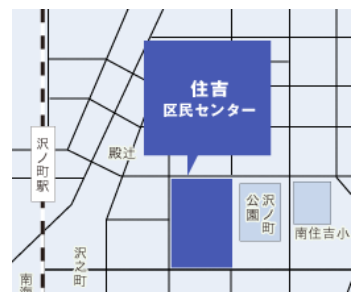
*定員：先着300名 (定員に達した時点で締め切らせていただきます)

*参加費：無料

*場所：大阪府立住吉区民センター小ホール

*南海電鉄高野線「沢ノ町」駅から徒歩5分

*駐車場はございませんので、公共交通機関でお越しください。



申込み

アクトおおさかホームページ (<http://www.suginokokai.com/facilities/act.html>) のお申込みフォームよりお申込み下さい。

ホームページからお申込みができない方は、裏面の申込書に必要事項を記入の上、FAXまたは郵送にてお申込みください。定員になり次第締め切らせていただきます。ご参加いただけない場合のみ、当方よりご連絡いたします。

問合せ

大阪府発達障がい者支援センター アクトおおさか 担当：柳屋・坂本

電話: 06-6966-1313 FAX: 06-6966-1531 住所: 〒540-0026 大阪市中央区内本町1-2-13 谷四ばんらいビル10階A

公開講座 申込先FAX：06-6966-1531
大阪府発達障がい者支援センター アクトおおさか 宛

<申込方法>

- ①以下に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送にてお申込ください。
②同一団体で複数名申し込まれる場合は、連名でお申込みください。
③先着順に受け付け、定員（300名）になり次第、締め切らせていただきます。受け付けが出来ない場合のみご連絡させていただきますので、必ず、**連絡先（電話番号またはFAX番号）を忘れずにご記入ください。**
④申込後、キャンセルされる場合は、アクトおおさか（06-6966-1313）までご連絡をお願いいたします。
※本講座でご記入いただいた個人情報につきましては、目的以外に使用いたしません。

【事業所・機関名】

【事業・機関種別】* 当てはまるものに☐してください

- | | | |
|--|---|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 相談支援事業所 | <input type="checkbox"/> 幼稚園/保育所 | <input type="checkbox"/> 行政（その他） |
| <input type="checkbox"/> 就労移行支援事業所 | <input type="checkbox"/> 学校（小・中・高・支援学校） | <input type="checkbox"/> その他就労支援機関 |
| <input type="checkbox"/> 就労継続A型・B型 | <input type="checkbox"/> 専門学校/大学（訓練校含む） | <input type="checkbox"/> その他相談機関 |
| <input type="checkbox"/> 児童発達支援/放課後等デイサービス | <input type="checkbox"/> 行政（福祉） | <input type="checkbox"/> 医療機関 |
| <input type="checkbox"/> 地域活動支援センター I 型 | <input type="checkbox"/> 行政（子ども） | <input type="checkbox"/> 企業 |
| <input type="checkbox"/> その他福祉サービス | <input type="checkbox"/> 行政（教育） | <input type="checkbox"/> その他 |

ふりがな

参加者名：

【職種】

ふりがな

参加者名：

【職種】

ふりがな

参加者名：

【職種】

【ご連絡先】

T E L：

F A X

【事業所・機関の所在地（市町村名）】

【備考欄】

<Self-Help-Group>

病気や障がい、様々な生きづらさがある人が自主的に集まって、当事者が主体的に運営をしているグループのことです。

<ピアサポート推進事業>

地方自治体において、同じような悩みや生きづらさを抱えている発達障害のを持つ保護者同士や本人同士が集まる場の提供やピアサポートを行えるファシリテーターの養成を行うための研修等の実施、ピアサポート推進のためのファシリテーターの配置等を行う事業のことです。

<グラフィックファシリテーション>

絵や文字で、対話を見える化する技術です。見えない想いや熱量もその場で表現することで、対話の活性化や相互理解を促し、内容確認、効率的な議論の拡散と収束、アイデア発想、合意形成、心理的安心感に繋がります。

<悪天候時の開催について>

悪天候時の開催の有無につきましては、随時アクトおおさかホームページに記載いたしますので、ホームページをご確認ください。